

まちが好き 共に生きて 笑顔あふれる やまつりまち

12 December
2025

令和7年12月5日発行
(毎月第1金曜日発行)

No.777

広報

やまつり

Public
Relations
Yamatsuri

【巻頭記事】(p2-3)

ふくしま駅伝矢祭町チーム結果

【pickup topics】(p8)

やまつり元気祭2025開催
第54回矢祭町文化祭開催

【青少年の主張矢祭町大会(小学生の部最優秀賞)】(p10-11)

矢祭小学校6年 吉岡輝さん

【行政NAVI】(p12)

矢祭ブランド会議絶賛開催中

【地域おこし協力隊活動ダイアリー VOL97】(p14-15)

Main presenter

眞野隊員・畠山隊員・若林隊員



区間等	選手名
1 区	金澤璃奈（矢祭中2年）
2 区	鈴木貴史（さいたま市消防局）
3 区	山内祐樹（矢祭中教諭）
4 区	緑川侑真（福島大学2年）
5 区	菊池竜馬（矢祭町役場）
6 区	本多涼介（白河オリンパス）
7 区	本田瑛士（矢祭中2年）
8 区	斎藤伶穂（矢祭中3年）
9 区	鈴木亜海（矢祭中3年）
10 区	鈴木修宏（白河広域消防本部）
11 区	斎藤華恋（矢祭中3年）
12 区	金子一則（東海村立東海病院）
13 区	武居武藏（矢祭中3年）
14 区	高橋竜一（DFF）
15 区	塩田珠愛（矢祭中1年）
16 区	鈴木薰（矢祭町役場）
控え選手	
菊池真由美（矢祭町役場）	
鈴木佑歩（白河高校2年）	
近内玲奈（学法石川高校1年）	
緑川宗佑（矢祭中3年）	
菊池颯太（矢祭中3年）	
浅見颯汰（矢祭中2年）	
蓮見来稀（矢祭中2年）	
鈴木嘉波音（矢祭中1年）	
斎藤孔助（矢祭中1年）	
都丸瑞生（矢祭中1年）	
緑川朋（矢祭中1年）	
金子友希（矢祭中1年）	
菊池美月（矢祭中1年）	
熊田詩織（矢祭中1年）	



第37回市町村対抗福島県縦断競走大会

矢祭町チームが
『敢闘賞』を受賞

★ GOAL



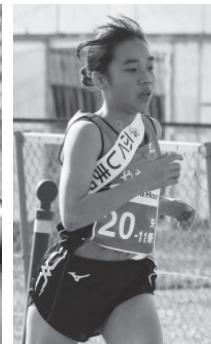
第16区 [8.4km]
(福島大学入口～県庁前)



第12区 [7.0km]
(イイジマ前～二本松市役所)



第11区 [3.9km]
(白岩屋商店前～イイジマ前)



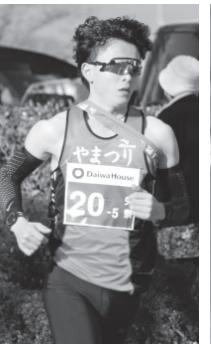
第9区 [3.0km]
(郡山北工業高校～こどものり公園入口前)



第7区 [5.4km]
(ゼノアック日本全業工業～郡山ヒロセ開発山陸上競技場)



第5区 [6.4km]
(鳥見山陸上競技場～須賀川市役所)



第4区 [7.3km]
(矢吹町役場～鳥見山陸上競技場)



第3区 [5.8km]
(泉崎さつき公園前～矢吹町役場)



第2区 [8.2km]
(サンフレッシュ白河～泉崎さつき公園前)



第1区 [4.0km]
(じらわカラフルスポーツパーク～サンフレッシュ白河)



ふくしま駅伝矢祭町チーム

総合25位 町の部11位 Total Time 5:41'10"

した。
その結果、前大会
から総合順位を大幅
に上げた市町村に贈
られる『敢闘賞』を
受賞しました。大会
への出場以来、今回
が初めての受賞とな
ります。
ふくしま駅伝出場
に際し、応援してい
ただいた皆様、本当に
ありがとうございました。

矢祭町チームは、
昨年に比べてタイム
を13分9秒短縮し、
総合順位を6つ、町
の部の順位を2つ上
げる好成績を収めま
した。
パークをスタートし、
ゴールの福島県庁ま
で襷をつなぎ、16区
間（96.3キロ）を
駆け抜けました。

大会当日、矢祭町を
代表する選手たちは、
練習の成果を発揮し、
観戦する方々の温か
い声援を受けながら、
力強い走りでしらか
わカタールスポーツ
9月から行われた練
習の成果を発揮し、
観戦する方々の温か
い声援を受けながら、
が開催されました。

（日）、白河市から福
島市までをつなぐ第
37回市町村対抗福島
県縦断駅伝競走大会

やまつり えほんフェスタ

2025.12.13 Sat

会場：ユーバル矢祭 2階 多目的ホール
10:00~12:30

1 表彰状授与式 10:00~10:55

開式のことば
主催者あいさつ
表彰状授与
審査委員選評
受賞者代表謝辞
絵本大使任命
感謝状贈呈
受賞者謝辞
閉会のことば

ご来場お待ちしています！
入場無料

2 手づくりえほんコンサート 11:00~11:50

進行 矢祭中学校特設 としょ部
オープニング
手づくり絵本コンクールテーマソング
「この絵本をとどけたい」
作詞・作曲 芳賀徳也
合唱 混声合唱団 ハーモニーやまつり
朗読
手のひらの会・やまつりこども園先生・としょ部
地域おこし協力隊・読書アドバイザー

3 絵本販売・サイン会 12:00~12:30

ノンフィクション作家
柳田邦男 先生

絵本作家
あべ弘士 先生

読書アドバイザー
児玉ひろ美 先生

主催：矢祭町 共催：矢祭町教育委員会・もったいない図書館
矢祭町「子ども読書の街」づくり推進委員会



来場者に記念品（クリアファイル）を贈呈

5

Everyone is
Welcome!

第17回

Congratulations! ▶

手づくり絵本コンクール
受賞作決定！

一般の部



最優秀賞

ターキーの
おいもほり
黒川良子



佳作

母さん
ガラスの
なみだ
木野田博彦



優秀賞

ヘチマの
マーさん
まあすてき
福田美恵子



佳作

オカヤドカリの
ぼうけん
秋山裕美



優秀賞

いもうと
ちょうさいん
高岡潤典
・唯



あこちゃんと
おばあちゃん
岩佐千絵子



つちのなかの
はたらきもの
渕野京子



がっこ杉
武田光弘



まんぼう
まいご
片岡桃子・悠吾
偏身忍者
-漢字でドロン-
高橋竜一・柚月・篤人



これなあ～んだ
寺島彩香・綾玖



特別賞

色を
ほしがった鳥
渡邊咲耶・千咲



特別賞

ヒガシダテ
待会室
藤谷麻莉



入選

4

Strawberry & Milk Fair

スタンプラリーで
オリジナルグッズがもらえる!
抽選でプレゼントも!

美味しいスイーツのおもてなし!

いちごとみるくフェア

2026
1/15 (THU)
▼
3/31 (TUE)

「いちご王国」栃木県の「みるく王国」那須塩原市
美味しいいちごと新鮮なミルクで作った
お宿自慢のスイーツを泊って食べて!
お店一押しのスイーツを行って食べて!
那須塩原市内を美味しくめぐってください♪

お問い合わせ先 一般社団法人 那須塩原市観光局 Tel0287-46-5326



この記事は八溝山周辺地域定住自立圏の連携事業です

平成26年1月、栃木県(大田原市・那須塩原市・那須町・那珂川町)・福島県(棚倉町・矢祭町・塙町)・茨城県(大子町)の2市6町による「八溝山周辺地域定住自立圏域」が形成されました。圏域の地域活性化につなげる取り組みの一環として、圏域市町のPR情報をお届けします。

介護予防教室『わんあっぷ』開催のお知らせ

生活習慣病予防講座

【日程】

1月2月12日(金)

【講師】

武藤有貴氏
(株式会社はなひろ理学療法士)

【内容】

①ストレッチにはどんな効果がある?

- ・ストレッチの効果を詳しく知ろう
- ・目的に応じたストレッチの取り組み方を学ぼう
- ②全身ストレッチの実践
- ・じっくり全身をほぐして整えよう
- ・色々なストレッチで運動効果を高めよう

会場▶保健福祉センター大会議室/定員▶先着40名(要予約)

開催時間▶13時30分~15時(途中休憩あり)/持ち物▶飲み物、動きやすい服装、タオル、やまびきカード

参加申し込み・お問い合わせ▶保健福祉センター市民福祉課健康づくりグループ(担当:生田目)☎46-4581

※お申し込みは先着順となります。参加費は無料です。また、送迎が必要な方は、事前にご連絡をお願いします。



膝痛対策セミナー(セルフケア編)

【日程】

1月9日(金)

【講師】

菊地健太氏
(株式会社はなひろ理学療法士)

【内容】

①骨粗鬆症とはどんな病気?

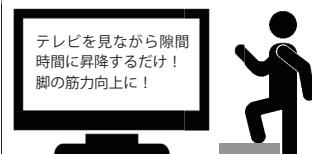
- ・骨粗鬆症になりやすい要因について知る
- ・セルフチェックで骨粗鬆症のリスクを知ろう
- ②骨粗鬆症の予防におすすめの運動!
- ・骨粗鬆症予防に必要な運動のポイントを押さえよう
- ・日常生活で取り組みやすい運動の紹介



帯状疱疹ワクチン予防接種の助成

寒くなり活動量が低下しているあなたへ
健康機器等の貸出しを実施します

健康機器を自分で購入しても続くか不安という方に、1ヶ月間無料で貸出します。家庭での健康管理にご利用ください。



【貸出物品】

血圧計、ステップ台(踏み台昇降)、ダンベル等

【貸出開始日】

1月2月16日(火)

【対象者】

18歳以上の市民及び町内の事業所

※1月2月16日(火)13時30分~15時に運動講座にて機器の使用方法についてインストラクターが説明します。運動講座参加希望の方は前日までに下記まで申し込みください。

※数に限りがありますので、貸出を希望される方は電話にて空き状況をご確認ください。

【問い合わせ】

健康づくりグループ(保健福祉センター)

☎46-4581

令和7年度から、帯状疱疹ワクチン予防接種への助成を行っています。今年度助成の対象となっている方は、令和8年3月末までが助成期間となります。接種を希望される方は、3月末までに接種が完了するようご注意ください。特に、組換えワクチンを希望される方は、年内に2回の接種が完了するよう、早めに医療機関に予約を入れてください。

なお、この予防接種は個人の重症化防止のために実施するものですので、必ず接種しなければならないものではありません。

【対象者】

矢祭町内に住所を有する以下の方

- 65歳の方(令和7年4月2日~令和8年4月1日の誕生日に65歳となる方)
- 60歳以上65歳未満で、ヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害を有する方(身体障害者手帳1級相当の方)

●上記のほか、5年間の経過措置として、令和7年度に7.0、7.5、8.0、8.5、9.0、9.5、10.0歳となる方

- 100歳以上の方全員(令和7年度のみ)

【助成期間】

令和7年4月1日~令和8年3月31日

【自己負担額】

以下の負担額を医療機関の窓口でお支払ください(接種料金、接種回数はワクチンの種類によって異なります)

- 組換えワクチン(接種回数2回)1回当たり6,500円(2回計13,000円)

- 生ワクチン(接種回数1回)2,500円

【町助成額】

接種料金の7割

【実施医療機関】

- 福島県内の医療機関

- 茨城県の契約医療機関

※県外医療機関を希望の方は、接種前に保健福祉センターへご連絡ください。

【問い合わせ】

矢祭町保健福祉センター☎46-4581

yamatsuri genki festival 2025 開催

令和8年度 やまつりこども園新規入園児募集

■定員

【保育部】 70名

(生後6か月以降～令和8年度中に満3歳に達する乳幼児)

【幼児教育部】 年少児70名・年中児70名・年長児70名

(令和8年度中に満4～6歳に達する幼児)

■募集期間

令和7年12月1日（月）～令和7年12月12日（金）

■入園基準

【保育部】 町内に住所を有し、両親ともに次のいずれかの条件に当てはまる乳幼児（0歳児（6か月以上児）は、粉ミルクが飲めることが条件となります。）

①保護者の就労▶保護者が就労（家庭内就労を含む）のため、家庭での保育ができない場合

②出産・病気等▶保護者が、出産・病気・負傷・心身に障がいがある等の理由で家庭での保育ができない場合

③病人の看護等▶保護者が親族の看護・介護等にあたっているため、家庭での保育ができない場合

④家庭の灾害▶火災・風水害・地震などの災害により、家屋を滅失・破損したため、その復旧の間、家庭での保育ができない場合

⑤求職中▶現在求職中であるため、家庭での保育ができない場合（最長3か月）

【幼児教育部】 町内に住所を有し、令和8年度中に満4～6歳に達する幼児

■申込み

【申込用紙】 矢祭町役場・やまつりこども園で交付します。

(矢祭町ホームページからもダウンロードできます)

※入園申込書類は入園児1名につき1部を作成してください（各種証明書除く）。入園資格があるかどうかを判定するものですので、正確に記入してください。

【申込方法】 申込用紙に必要事項を記入して、やまつりこども園に提出してください。
(既に幼児教育部に在園しているお子さんの申し込みは不要)

■入園決定

入園の決定は、申込者全員を対象に面接を行い1月中には決定します。また、保育料は「矢祭町子どものための教育・保育給付に係る利用者負担額に関する条例施行規則」に基づき決定します。

■問い合わせ

やまつりこども園 ☎ 57-6500



1. 白河旭高校の吹奏楽部の生徒による生演奏／2. あばれる君のお笑いetasステージで会場が大盛り上がり／3. やまつり元気祭と記念撮影／4. レクダンスショーを披露するニコニコクラブのみなさん／5. 力強い和太鼓演奏を披露する塙田領太鼓封元のみなさん

今年で11回目となるこのイベントは、東日本大震災以降、低迷している矢祭町の活動を取り戻すため、町内一丸となったイベントの開催により、農商工の連携や町特産品の再発見による町の更なる活性化につなげていくことを目的として実施されました。

今年はあばれる君によるお笑いライブ、和太鼓、吹奏楽、ステージショーや、ラダントンス、レクダンスなどの様々なアトラクションが催され、会場は約400人の来場者で賑いました。

ユーパル矢祭駐車場を会場に「やまつり元気祭2025」が開催されました。

令和7年11月3日（月）、

ユーパル矢祭駐車場を会

場に「やまつり元気祭2025」が開催されました。

第54回矢祭町文化祭開催

11月1日（土）から3日（月）までの3日間、ユーパル矢祭を会場に第54回矢祭町文化祭が開催されました。会場には、小・中学生や各種文化団体などが製作した作品が並べられました。

また、3日（月）に開催された町文化団体連絡協議会主催の第43回芸能発表会では、各文化団体等による歌やダンスなどの演目が披露され、たくさんの来場者を魅了しました。



►芸能発表会で日頃の練習の成果を発表する文化団体

「自分のため」、そして「みんなのため」に、
僕はこれからもやりたいと思ったことに
どんどん取り組んでいきたい

うようになつたのです。そうすると、嬉しさや、やる気が何倍にも感じられるようになりました。

今までのぼくは、自分もやつてみたいから、先生がやっていたゴミ集めを手伝つたり、自分がやりたいから校庭の草むしりをしたりをしていました。

「輝くんありがとう。助かったよ。」と先生方に言われるたびに、「ほめられるのは嬉しいけど、やりたいからやつてるだけなんだけどなあ」と心のなかでずっと思つてしましました。だから逆に先生から、「輝くん、これ配つてくれる?」と言われるときは、「え。なんで俺に言うんですか?」と思い返しながら、仕方なくやるところと思つたわけではな

「やりたいで行動する迷惑をかかつたかことを考多めあります。しかし運動会でたことを分のためみんなのと考えるた。そうになるとたなどいに感じらました。」「自分のかのためて、自分思うことた。先生ていると生、それと自分か

らです。そ
からやる
ると、み
けている
ました。一
えていな
六年生に
気持ちが
きつかけに
だけでは
ためにや
ようにな
考えらる
やつて
う達成感
れれるよう
のため」
の「が合
からやり
も多くな
が配りも
き、ぼくは
配ります
ら言える

「」だけ
周りの
ときも
なんに
して、
なにか?
から

なりま
でいる
一緒に
した。
う。レ
は今ま
しくな
照れく
が、「わ
たほか
よう。」
ること
ばく
りたい
どん取
と思ひ
「自分
「みんな

した。ぼくがやつ
のを見て、友達も
やるようになります。
「みんな、ありがと
ご言われると、ぼく
でよりともうれ
ります。ちょっと
さい感じもします
やつてよかったです。
のことやつてみ
と自分から行動す
と自分でいきたい
が増えてきました。
はこれからも、や
と思つたら、どん
り組んでいきたい
ます。
がのため」、そして
「のため」に。

みんなのために 考える



矢祭小学校 6年
吉岡 輝さん

「フレー！ フレー！ 白組。」
ぼくは、今年の運動会で
白組の応援団長を務めま
した。応援団長をやろう
と思った最初の理由は、
ただ自分が応援団長をや
りたかったからです。元々
声の大きいぼくは、精一
杯大きな声で練習からが
んばりました。運動会当
日は、紅組も白組もみん
な心を一つに応援をしま
した。ぼくが応援団長を

やつた白組が勝ったときは、とてもうれしかったです。運動会を通してぼくは気づいたことがあります。それは、最初は「自分がやりたい」と思つていた気持ちは、いつの間にか「白組のためにやるぞ」という気持ちは変わつていたことです。自分のためにとと思っていたことがいつの間にかみんなの

「自分のため」に行つた応援団長、
いつの間にか「白組のため」にと
気持ちが変わつていた



出場

結婚したいあなたを福島県が応援します
結婚マッチングシステム「はび福なび」

「はび福なび」は、福島県が導入した紹介型のマッチングシステムです。結婚を真剣に希望する男女の出会いを応援するオンライン型のシステムで、ご紹介の他にも会員限定の交流会やセミナー等も行っております。福島県内にお住いの方、近い将来福島県に移住をお考えの方で実際には結婚を希望する20歳以上の独身男女が対象です。



入会登録料▶10,000円(2年間)
※入会登録料については、補助金の対象となります。詳しくは矢祭町結婚支援室までお問い合わせください。

【矢祭町結婚支援室】
リフレッシュふるさとランド内
☎ 46-4884
E-mail ▶yamatsuri.project@gmail.com
(E-mailでのご相談可)

詳しい内容はQRコードまたは矢祭町HP「婚活イベント」で確認できます。



~婚活イベント情報~ 12月号

イベント情報 (MINAMI おとな友会)

日時▶令和8年1月25日(日) 10時30分~13時30分
場所▶shin-KASHIMA (白河市字北中川原55)
対象▶45~59歳の独身男女(男性条件あり)
参加費▶5,000円(女性は2名以上同時申し込みで5,000円OFF)
飲食▶軽食、ソフトドリンク付
主催▶「ふれあいの場」創出事業実行委員会
締切▶令和8年1月9日(金)15時まで
※詳しくは「那須コン」を検索。

「おしゃべりカフェ」Open

【ハッピー＆スマイル研究会】

日時▶令和8年1月18日(日) 午前10時~
【おしゃべりカフェ】
談話・ジェルネイル・スキンケア・脱毛無料体験、耳つぼ
ジュエリーも始めました。県内外からの参加者同士「はじめまして」で会話を進みます。
日時▶令和8年1月21日(水) 午後3時~午後8時
令和8年1月18日(日) 午後1時~午後4時
場所▶「リフレッシュふるさとランド」
※展望台のライト点灯時は「おしゃべりカフェ」開催中
開催予定▶2/1(日)・2/4(水)・3/1(日)・3/4(水)
※結婚に関する相談や婚活情報、プロフィール登録も随時受け付けています。また、矢祭町結婚支援室では、電話での勧誘等は一切行っていません。

【口ボット競技】

10月30日(木)、役場町長室において若鮎チャレンジサポート事業

ポート事業激励金交付式が行

われ、ロボット競技に出場した鈴木悠仁さんと山中悠正さん、

、レスリング競技に出場した檜山惇也さんの功績を称え、激励金が交付されました。

※成績については下記のとおりです。

若鮎チャレンジサポート事業 激励金交付式

レスリング競技

▶檜山惇也(埼玉花咲徳栄高校2年)…令和7年度全国高等学校総合体育大会埼玉県選会個人戦55キログラムクラス優勝、各大会全国大会出

場

予選会500グラムクラス準優勝、各大会全国大会出



人と人を結ぶ
えにしづくりの
きつかけを

おしゃべり
カフェ情報



矢祭ブランド会議絶賛開催中

町の魅力発信ができる人財の発掘と育成を目的に実施している「矢祭ブランド会議」は今年で3年目を迎え、町民の皆さんとテーマごとに矢祭の「モノ」や「コト」の魅力を語り合い、それを未来へつなげるための取り組みです。参加者は10代から60代までと幅広く、どなたでも自由に発言できる開かれた場となっています。



▶分科会で魅力発信に向け、意見を交わす参加者の皆さん

第1回目では、矢祭町や他の市町村の観光パンフレットを見ながら、「持ち帰ってもらえるパンフレットは何か」について話し合いました。参加者の方から出した意見としては、「利用者が話した意見としては、「利用者

定しています。

第2回目は、「矢祭町の特産品」をテーマに矢祭町鉱物研究所

会長の石井康行さんと矢祭南ゆず生産者組合長の緑川裕之さんご登壇いただき、矢祭町の特産品である「花糸」と「ゆず」

の魅力について話を聞いていただきました。

矢祭町産のシクラメンは長く咲き続けるほど品質が

良く、矢祭町が一大産地であること、カーネーションはブライ

スリーダーとなっていること。

ゆずについては、無農薬で栽培しているため、物凄く香りが立

つ物であるなど、あまり知られていない矢祭町の特産品の魅力

を知る良い機会となりました。

参加者の中から出たご意見としては、「需要はあるが、どこ

に行けば買えるのかを載せるべ

き」、「何年もお花が咲いているなどの品質の良さをパンフレットでPRしたい」、「パンフレ

トを擦るとゆずの匂いや花の匂いがする物を作りたい」など、重要なものからユニークなものまで様々なご意見をいただきました。



▶グループで出た意見をまとめ、発表する代表者

矢祭町地域おこし協力隊は、町外のさまざまな地域から集まり、地域づくりに貢献しています。
現在町内にいるのは6名。各メンバーは、JR水都線東館駅を中心とした地域の場づくり、デジタル推進、読書の町づくり推進、スポーツ振興など、多岐にわたるジャンルで活動中です。町内で協力隊の活動をお見かけの際は、お気軽にお声がけください！

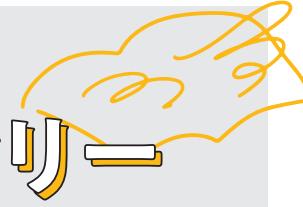


Volume.97
2025.12 Update

矢祭町地域おこし協力隊

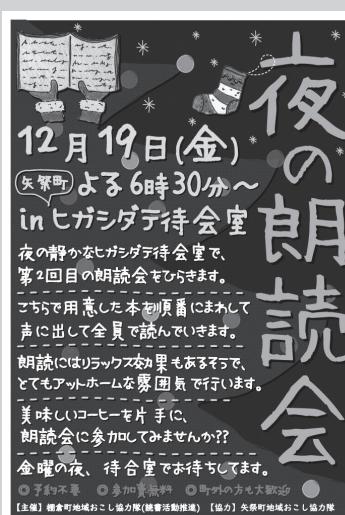
活動ダイアリー

Let's go!



News

「夜の朗読会」の開催



ヒガシダテ待会室で夜の朗読会の第2回目を開催します！

【日時】 12月19日(金) 18:30～19:30

【参加方法】 参加無料・予約無し

(当日開催時間に待合室へお越しください)

*終了時間は多少前後する場合があります。

参加メンバーで1冊の本を回しながら朗読を行なう、参加型のイベントとなります。

前回は朗読後に珈琲を飲みながら、本や読書について雑談が盛り上りました。

イベントで集まつた人と一緒に、普段とは違う「声での読書」を楽しみませんか？



こんにちは。デジタル推進担当の若林です。最近は朝晩の冷え込みが一段と厳しくなってきて、いよいよ冬の訪れを感じる季節になってきましたね。マフラーを編んだり暖かいスリッパを購入したり、冬支度は順調です！

11月3日の元氣祭に、矢祭中学校のデジタル部のみなさんと一緒に相談会に出展しました。相談に来てくれる方といろいろお話しすることで、これから定期的に開催したいと思っているスマホ相談会へのイメージが湧いてきました。午後は、お祭りの雰囲気を味わいに周りました。美味しい食べ物がたくさん並んでいたり、いろんな人が集まつていて賑やかで楽しい時間を過ごせました。

2025年もあと少しですね。私が初めて矢祭町に来た時からもう1年が経ちました。気づけば季節が一巡りし、時の流れの速さを感じています。2026年はもっとたくさんの楽しいこと、新しいことを共有していくたいです。これからもよろしくお願いいたします。

若林奈那 Nana Wakabayashi
デジタル推進担当

東京都中野区出身。専門学校卒業後、地域おこし協力隊に着任。ゲーム、ドラマ、映画、食べることが好きです。



Instagram

Check!



Check!

A monthly library newsletter for December 2025. The title '図書館だより' is at the top center. A cartoon illustration of a cat wearing a graduation cap is on the right. The date '2025 12' is in the top right corner. On the left, there's a small illustration of a person reading a book. Below the title, a message says '朝夕の肌寒さで、冬の到来を感じます。あたたかくして楽しい年末をお過ごしください。' There are two sections: 'PICK UP' and 'EVENT'. 'PICK UP' features '読書の日 出前おはなしかい' (Book Day, Pre-breakfast Chat) on the 18th (Thursday). 'EVENT' includes '大人のためのおはなしかい' (Adult Chat) on the 18th (Thursday), '出前おはなしかい' (Pre-breakfast Chat) on the 21st (Sunday) at three locations, and 'あかちゃん・プレママ・プレパパ おはなしかい' (Baby, Pre-Mama, Pre-Papa Chat) on the 1st (Thursday). A box at the bottom right is titled 'RECOMMEND' and contains information about the 'やまつりえほんフェスタ2025' (Yamatouriehon Festival 2025) on December 13th (Saturday). The bottom section is 'INFORMATION' with details about the library's opening hours and contact information.

短歌 矢祭町短歌会十一月詠草

霜月の朝は冷え込み木々の葉も
落ちし里山山茶花咲きぬ

終戦時沈みがちなる学童に
小話交え授業せし父 片野 盛好

もう少し布団がぶりて寝ていたい
虫も寒からう立冬の朝 松本 義勝

試みに初めて植えし落花生
出来に期待しそつと引き抜く 佐川 文江

道の辺に泡立草は頭たれ
風が左右にゆらし吹きゆく
星
初枝

短歌
矢祭町短歌会十一月詠草

まちの駅 やまつり

**利用
無料**

休憩スペース
トイレ

営業時間

平日 8:30 ~ 17:00

HP

Facebook

■休憩スペース（無料）
ちょっとした休憩やトイレ、フリー Wi-Fi の利用、コーヒー・紅茶等の無料提供、地域の観光案内、もったいない文庫の取り扱いも行っています。

また、毎年例年、しめ縄の販売を行っています。70本限定、1本1,200円でなくなり次第終了となります。
待ち時間やお買い物の途中など、お気軽に立ち寄りください。

【買ってくっぺ便】には、買い物代行と移動販売があります

■買い物代行 お買い物にお困りの方はまちの駅やまつりまでお電話ください
町内で購入出来る商品を登録料・手数料無料でお届けします。

登録
まちの駅までお電話を
いただきましたら、後日
担当がご自宅までお伺い
します。その際に、申込書
を記入していただき
登録は完了です。

注文
電話受付時間
平日9時から11時まで
まちの駅にお電話
ください。
品物おひとつから
配達いたします。

配達
配達時間
当日14時から16時頃
※配達時間が前後する
場合がございます
お届けの際に現金で
お支払いください。

お気軽にご注文
ください

担当: 小瀬(千)・柴田(恵)

【問い合わせ】

まちの駅やまつり ☎: 0247-57-5659 FAX: 0247-57-5660

■移動販売

●到着時間が前後する場合があります

お菓子、お惣菜、
日用品などを取り揃え
ております

月曜日 ★内川地区
・金澤 利光さん宅
(13:35頃)
・芳賀 きよ子さん宅
(14:00頃)
・茗荷地区
(14:30頃)

火曜日 ★石井地区
・やまとりフリマム
(13:30頃)
・和田 始子さん宅前
(13:40頃)
・櫻の苑
(13:45頃)
・舟見地区
(14:30頃)
・せせらぎ荘
(15:00頃)

水曜日 ★宝坂・追分地区
・竹野内地区池の前
(13:30頃)
・鶴ヶ池バス停
(14:40頃)
・古市 文雄さん宅前
(15:10頃)

木曜日 ★下関・大浜地区
・中山ニュータウン
(13:30頃)
・菊池 二郎さん宅
(13:45頃)
・天神前バス停
(14:00頃)
・古市理容室前
(14:10頃)
・佐川商店前
(14:30頃)
・折屋
(15:00頃)

担当: 鈴木(当)・松本(番) ※大雨、猛暑日は運行を休止する場合があります。また、予告なしに運行を休止する場合がございます。

川柳 山野井金沢鶴龜会

社会福祉への貢献やボランティア活動への功労を称え

▶感謝状受賞報告

10月30日（木）、役場町長室において社会福祉への貢献やボランティア活動への功労を称え、県知事より感謝状を受賞したスプーンの会の芳賀きよ子会長と緑川京子副会長、県社会福祉協議会会长より感謝状を受賞した傾聴ボランティアみみずくの鈴木聰子さんと海野順子さんが来庁し、佐川町長に受賞の報告をしました。



幻想的な風景を楽しむ

▶矢祭山公園ライトアップ

10月31日（金）から11月30日（日）にかけて矢祭山公園で紅葉のライトアップが実施されました。期間中は、昼間だけでなく夜間にも多くの観光客が矢祭山公園を訪れ、柔らかな光に包まれた紅葉が織りなす幻想的な風景を楽しみました。

関係者や来場者が正式な開館を祝う

▶虫の里・福島奥久慈昆虫館グランドオープン

11月2日（日）、矢祭町小田川字弥三郎内にある虫の里・福島奥久慈昆虫館がグランドオープンしました。当日は、東京のファーブル昆虫館「虫の詩人の館」館長の奥本大三郎氏が揮毫した「昆蟲館」の看板を除幕するセレモニーが行われるなど、関係者や町内外から訪れた多くの来場者が正式な開館を祝いました。



県内で2度目の受賞

▶「文字・活字文化推進大賞」受賞

11月4日（火）、東京都千代田区で第18回高橋松之助記念「文字・活字文化推進大賞」の贈呈式が行われ、矢祭町が読書の推進や文字・活字文化の振興に尽力した功績を認められ、福島県内では2度目の「文字・活字文化推進大賞」を受賞しました。

TOWN TOPICS



まちの話題

身近な情報を寄せてください。自立総務課総務グループ
TEL 0247-46-3131 FAX 0247-46-3155



学習の成果を堂々と発表

▶矢祭小学校学習発表会

10月25日（土）、矢祭小学校体育館において矢祭小学校学習発表会が開催されました。1年生による開会のことばでスタートし、学年ごとに歌や踊り、劇など全児童がこれまでの学習の成果を来場した保護者や来賓の方に向けて精一杯披露しました。



企業のご厚意に感謝

▶寄贈された豚肉と新米を学校給食として提供

(株)ロッセ農場東白川事業所より豚肉が、(株)矢祭興産より新米が学校給食センターに寄贈され、10月29日（水）に学校給食として小中学校で提供されました。給食にはほかほかの新米と豚肉のバーベキューソースが並び、児童は感謝の気持ちを込めておいしくいただきました。



第7次総合計画策定に向け30人に委嘱

▶第1回矢祭町総合計画審議会

10月29日（水）、山村開発センター大集会室において第1回矢祭町総合計画審議会が開催されました。佐川町長から30人の委員を代表して深谷良太郎さんに委嘱状が交付された後、令和8年度から令和12年度までの第7次総合計画策定に向けた意見・要望等が各委員より出されました。

矢祭町での開催に向け、意見を交わす

▶全国小さくとも輝く自治体フォーラムの会理事会

11月17日（月）、東京都千代田区において開かれた理事会に佐川町長が出席し、令和8年5月14日（木）から15日（金）にかけて矢祭町で開催予定の第30回全国小さくとも輝く自治体フォーラムの運営案や連携の在り方などについて意見を交わしました。



人材育成事業と母校の発展及び育成支援に役立てほしい

▶寄附採納式

11月6日（木）、矢祭中学校の昭和50年度卒業生有志が町の人材育成事業と母校の発展及び後輩たちへの育成支援に役立ててほしいとの願いを込めて寄付しました。野村一峰さんと篠田光広さんが佐川町長に、佐藤芳則さんと高橋仁代さんと小松淳子さんが菊池教育長に、それぞれ手渡しました。



高規格道路指定と早期着手を要望

▶水戸・郡山広域都市圏連絡道路に関する要望書提出

11月19日（水）、東白川地方町村会会長の佐川町長をはじめ、郡内4町村長が国土交通省や衆参両院議員会館を訪れ、人物流の円滑化や地域経済の活性化など地方創生を支える重要な路線となる水戸・郡山広域都市圏連絡道路の高規格道路指定と早期着手について国に要望しました。



訓練を通して防災意識向上を図る

▶団署合同火災防御訓練及び防火パレード

11月9日（日）、上関河内地内において矢祭町消防団と上関河内地区住民及び棚倉消防署矢祭分署合同の火災防御訓練が行われ、参加した地域住民とともに訓練を通して防災意識向上を図りました。また、防御訓練終了後には消防車両による防火パレードも実施されました。

更生保護活動に尽力

▶福島保護観察所長感謝状受賞報告

11月20日（木）、役場町長室において地域での犯罪予防や更生保護活動に尽力した功績を称え、福島県保護観察所長より感謝状を受賞した更生保護女性会の金澤光江さんと富永美恵子さんが来庁し、保護司の松本義勝さん立会いのもと佐川町長に受賞の報告をしました。



元教育長故近藤作多子さんご遺志により

▶寄附採納式

11月10日（月）、役場町長室において平成8年から2期8年にわたり教育長を務めた故近藤作多子さんご子息の近藤徳宏さんと故人の弟である富永盛彦さんが来庁され、故人のご遺志により矢祭町の教育の発展に役立ててほしいとの願いを込めて寄附しました。



学校教育の振興に尽力した功績を称え

▶令和7年度高齢者叙勲伝達式

11月21日（金）、役場町長室において長年にわたり学校教育の振興に尽力した功績から、内閣総理大臣より高齢者叙勲（瑞宝双光章）が佐藤頑芳さんに贈られ、佐川町長から伝達されました。佐藤さんは保護者・地域と連携を図り子どもたちの学力向上に努め、教員の生活環境を整備するなど、尽力されました。



持続的な発展と住民福祉向上に向けて

▶一般社団法人全国過疎地域連盟第60回総会

11月17日（月）、東京都港区において開催された一般社団法人全国過疎地域連盟第60回総会に佐川町長が出席しました。総会では、過疎地域が直面する人口減少、産業の衰退、生活基盤の格差などの課題に対し、持続的な発展と住民福祉の向上を図るためにの対応策や連携の重要性について議論されました。

12

December
2025

広報

やまとり
Public
Relations
Yamatsuri令和7年12月5日発行
(毎月第1金曜日発行)
No.777発行・矢祭町役場自立総務課
TEL0247-46-3131 FAX0247-46-3155
H.P.Add http://www.town.yamatsumi.fukushima.jp/住所：〒963-5192 福島県東白川郡矢祭町大字東館字館本66番地
E-mail: sounung@town.yamatsumi.fukushima.jp
印刷／塙町本町 佐藤印刷所

■今月の一冊 ~わたしの好きな絵本~

『小泉八雲－放浪するゴースト』



監修▶池田雅之 対象年齢▶中学生～
出版社▶新宿未来創造財団新宿区立新宿歴史博物館

八雲は、ギリシャのレフカダ島で生まれ、アイルランドで育ち、アメリカや西インド諸島で文筆家として活躍した後、明治23年（1890年）に来日しました。島根県松江市、熊本市、神戸市と移り住み、明治37年（1904年）、当時の大久保村西大久保（東京都新宿区大久保）の自宅で息を引き取ります。その生涯は、放浪の旅でした。幼くして母と離別し、若い日に視力を失った八雲。本展覧会では、生きづらさを抱えながら世界を放浪した八雲の旅路を小泉八雲の研究家：早稲田大学名誉教授池田雅之先生が紹介をしています。

（紹介文：新宿未来創造財団新宿区立新宿歴史博物館）

本作は小泉八雲の人生の終点の地である現在の東京都新宿区で、令和2年（2022年）に開催された小泉八雲生誕170年記念の展覧会の際に出版されました。

※ゴースト（幽霊、亡靈）

（紹介文：矢祭もつたない図書館）



矢祭町長 佐川 正一郎

▶ 12月に入り最も忙しく、また、寒さも厳しくなる季節です。お体を大切にしてください。小泉八雲の妻で小泉セツをモデルにした物語が今、朝のドラマで“ばけばけ”というタイトルで放映されています。異文化を超えた夫婦愛で夫を全て支えます。八雲は、紀行作家で多くの作品を残し、日本の文化を最も愛した人です。私たちが子どもの頃、家族から八雲の作品の中で「耳なし芳一」や「雪女」、「ろくろ首」の話を聞かされた記憶があります。怖い思いをしながら興味津々でした。日本は文化の国です。八雲は私たちに民話を伝え、そして、世界へと日本文化の深さを伝えた人です。この紹介する本の中で、八雲が描いた“蛙”的絵があります。八雲は、古今和歌集中に「花に鳴くウグイス、水に住む蛙の声を聞けば、生きとし生けるもの、いづれか歌をよまさりける」に感銘し蛙の声に靈感を得る日本人の感性を愛したと言っています。この機会に八雲文学に触れていただければ大変うれしいです。

12月 情報カレンダー

*新型コロナウイルス感染症の影響により、
変更となる可能性があります。

[省略]

○…当番医 山開…山村開発センター 館山…館山荘
塙…塙厚生病院 ユ…ユーパル矢祭 保セ…保健福祉センター

日	月	火	水	木	金	土
7	8 ●3か月児健康診査 塙 (13:00～13:15)	9 ●カンガルーくらぶ	10 ●カンガルーくらぶ	11 ●カンガルーくらぶ	12 ●カンガルーくらぶ	13
○大木医院☎33-2424	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ		●カンガルーくらぶ	
14	15 ●家族の相談会 保セ (13:00～16:00)	16	17 ●6か月児・10か月児健康相談 保セ (9:30～9:45) ●マミーサロン 保セ (10:30～15:00)	18	19 ●カンガルーくらぶ	20 ●カンガルーくらぶ
○深谷クリニック☎33-3223	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ		●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ
21	22 ●車田病院☎43-1019	23 ●カンガルーくらぶ	24 ●カンガルーくらぶ	25 ●カンガルーくらぶ	26	27 ●カンガルーくらぶ
○おおひら整形クリニック☎33-9468		○カンガルーくらぶ	○カンガルーくらぶ			
28	29	30	31 ○塙厚生病院☎43-1145	1/1 ○木村医院☎46-3528	2 ○あらまちクリニック☎33-8018	3 ○つちやクリニック☎33-2250
●矢祭町消防団出初め式	●心の相談会 保セ (13:00～16:00)		○木村医院☎46-3528	○あらまちクリニック☎33-8018	○東館診療所☎46-2312	
4	5	6 ●心の相談会 保セ (13:00～16:00)	7 ●マミーサロン 保セ (10:00～15:00)	8 ●カンガルーくらぶ	9 ●カンガルーくらぶ	10 ●カンガルーくらぶ
○和田医院☎33-2012		●カンガルーくらぶ	●カンガルーくらぶ			